

Q&A

ジオパークってなに!?

ジオパークとは、地球の歴史を楽しく学び感じることができる自然公園です。地形や地層を創りあげた大地の営みと、人々とのかかわりが、楽しく学習・体験できます。

世界ジオパークは何か所あるの?

世界ジオパークは国内に5地域、世界27カ国92地域にあります。(2012年現在)島原半島世界ジオパークは、日本で一番最初に認められました。

島原半島世界ジオパークのめどせろは?

「平成新山」や、1792年の島原大変で知られる眉山の崩壊跡地、千々石断層などのダイナミックな断層地形が見どころです。この他にも1990年からおよそ5年間続いた「平成噴火」の災害の爪痕、原城に代表される「島原・天草一揆」の史跡、小浜・雲仙・島原といった泉質の全く異なる温泉群も特筆できます。

ジオサイトとは?

大地の営みと人々とのかかわりが体感できる場所のことです。歴史・文化・食が、地球とどうかかわっているのが体感できますよ。

ジオパークを楽しむコツは?

景色のすばらしさや鳥のさえずり、かおりでわかるその土地の雰囲気、土や岩の触感、匂の素材を使ったおいしい料理…。ぜひ、五感をフルに活用して、ジオパークのすばらしさを全身で感じてください。

島原半島世界ジオパークはどこにあるの?

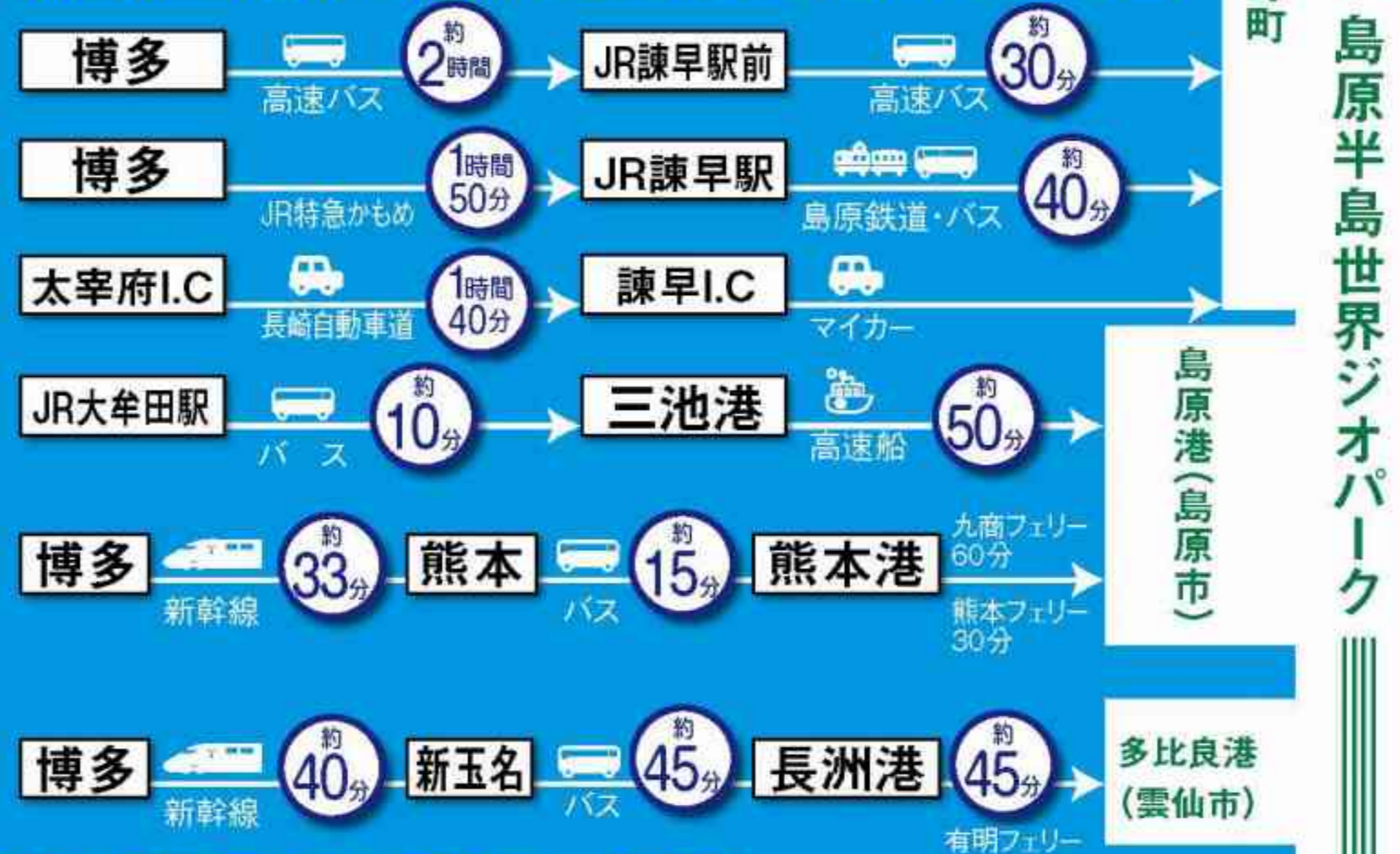
「島原半島世界ジオパーク」は、長崎県島原半島全域を指します。「島原半島世界ジオパーク」の中には、島原市、雲仙市、南島原市があり、およそ15万人の人々が島原半島世界ジオパーク内で暮らしています。

◎アクセス

◆各地空港から島原半島へ(飛行機&バス)



◆福岡県・熊本県から島原半島へ(JR&島原鉄道&バス&航路)



◆熊本県天草から島原半島へ(航路)



◎ジオサイト関連施設一覧

施設名	☎	料金:一般(団体)	利用時間
がまだすドーム(雲仙岳災害記念館)	(0957)65-5555	大人1,000円 中高生700円 小学生500円	9:00~18:00(入館17:00まで) 年中無休(4月メンテナンス休館あり)
土石流被害家屋保存公園道の駅「みずなし本陣ふかえ」	(0957)72-7222	無料	8:30~17:00(季節変動あり)
大野木場砂防みらい館旧大野木場小学校被災校舎	(0957)72-2499	無料	9:00~16:30(休館日:12/29~1/3)
雲仙お山の情報館	(0957)73-3636	無料	(4~10月)9:00~18:00 (11~3月)9:00~17:00 毎週木曜日休館
平成新山ネイチャーセンター	(0957)63-6752	無料	(3~10月)9:00~17:00 (11~2月)10:00~16:00 毎週火曜日休館
雲仙諏訪の池ビジターセンター	(0957)76-5010	無料	9:00~17:00 毎週水曜日休館
島原城観光復興記念館	(0957)62-4766	大人520円(416円) 小人260円(208円)	9:00~17:30(入館17:00まで) 年中無休
小浜歴史資料館	(0957)75-0858	小学生以上100円	9:00~18:00 毎週月曜日休館
大野原遺跡展示館(島原市有明総合文化会館内)	(0957)68-5800	無料	9:00~17:15(入館17:00まで) 毎週火曜日休館

●体験プログラムに関するお問い合わせ

島原半島観光連盟 〒855-0879 長崎県島原市平成町1-1(雲仙岳災害記念館内)
TEL:0957-62-0655 FAX:0957-62-0680 E-mail:taiken@gamadas.jp
(がまだすネット) http://www.gamadas.jp

●このリーフレットに関するお問い合わせ

島原半島ジオパーク事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町1-1(雲仙岳災害記念館内)
TEL:0957-65-5540 FAX:0957-65-5542
E-mail:info@unzen-geopark.jp http://www.unzen-geopark.jp/
長崎県21世紀まちづくり推進総合支援事業 2012年9月版

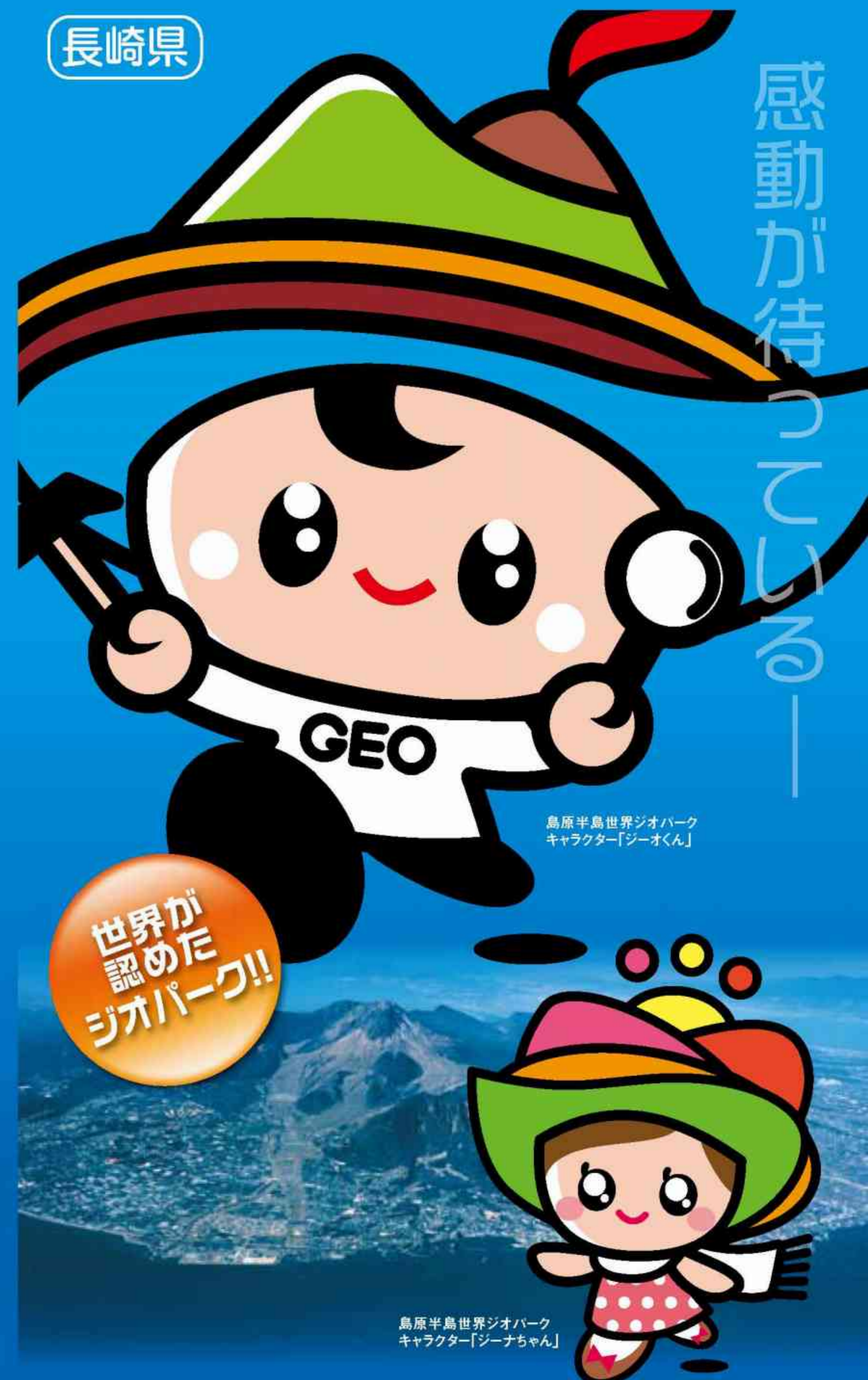
島原半島ジオパーク 検索

雲仙火山の恵みと豊かな自然

島原半島 世界ジオパーク

UNZEN VOLCANIC AREA GLOBAL GEOPARK

長崎県



感動が待っている

世界が認めたジオパーク!!

島原半島世界ジオパークキャラクター「ジーくん」

島原半島世界ジオパークキャラクター「ジーナちゃん」

見逃したらもったいない!!

島原半島のジオが スゴい!!

島原半島世界ジオパークの“絶景スポット”をダイジェストでご紹介!!
あなただけの“スゴい”もぜひ発見してみてください!!



棚畑展望所
田畑と海のコントラストが美しい絶景ポイント!!

ここから見える棚畑は、ほとんどがジャガイモ畑! 全国2位の生産量を誇る長崎県のジャガイモは、目の前の海に沈んでしまった火山のすそ野がつくった、水はけのよい土が産み出したもの。このジャガイモには、130万年分のジオの恵みが詰まっています。



両子岩
人の顔に見える? 島原半島ジオパークを代表する奇岩

この岩塔は、約130万年前にあった大きな火山のすそ野の一部です。かつては、すぐ隣に松の木を生やした岩塔もありましたが、海食等で崩れてしまいました。地元の人々は親しみを込めてこの岩塔を「モアイ」や「岸信介岩」などと呼んでいますが、みなさんにはどう見えますか?



仁田峠第2展望所
島原半島随一の絶景スポット

標高約1025mの展望台からは、平成新山はもちろん、平成噴火で流れ下った火砕流や土石流がつくった荒々しい斜面が一望できます。視線を南に向ければ、「島原・天草一揆」の最終激戦地・原城跡、天気が良ければ、島原半島の南端・岩戸山が見えることも。是非一度は訪れたい絶景スポットです!



平成新山の絶景を観るならココ!

「平成新山ネイチャーセンター」からは、荒々しい平成新山の景色が間近に迫ります。特に、晴天時の午前中がオススメ。途中、「しまばら眉山ロード」から見る水無川と平成新山の景色も絶景ですよ。

島原半島 ジオサイト 10



1 千々石断層 (巨大な大地の裂け目)
千々石断層は、島原半島を南北に引き裂く大地の動きがつくった、半島内最大の大地の裂け目です。約30万年前の間に大地は最大450mもずれ、断層の南側の地面は今も年間1.5mmの割合で沈降を続けています。
【観察場所】千々石展望台、千々石少年自然の家



2 雲仙温泉 (山の上にある地熱地帯)
硫酸塩泉(硫黄泉)の雲仙温泉は、マグマから分かれた強い酸性の火山性ガスが、雨水や地下水と混ざってできました。硫化水素の匂いが漂い、地面から熱水がポコポコとわき出す荒涼とした景色が死後の世界をイメージさせることから、「地獄」と呼ばれています。



3 小浜温泉 (国内有数の高温泉)
小浜温泉は、マグマから最初に分離する塩素などの火山性ガスと、地下水や海水が混ざってできた塩化物泉(食塩泉)です。雲仙火山のマグマだまりに最も近く、また、地下水や海水も豊富なため、100℃近い高温の温泉が1日8,000トン以上湧き出しています。日本一長い105mの足湯「ほっとふと105」



4 早崎玄武岩 (島原半島誕生のストーリー)
約430万年前、島原半島の成長は海底火山の噴火で始まりました。最初は高温の玄武岩質マグマと海水が直接触れ、激しい爆発が何度も起きました。山が成長した後は、溶岩流が静かに地表を流れました。これが、地層が語る半島誕生のストーリーです。



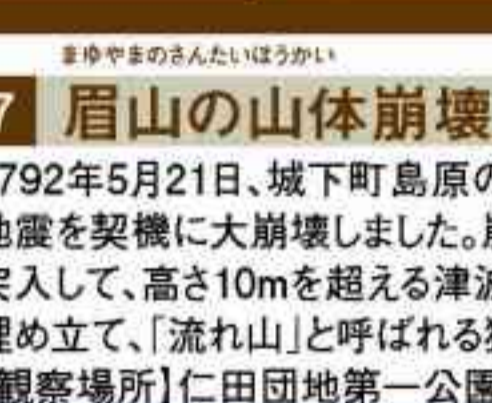
5 阿蘇火山の火砕流堆積物 (破局的噴火のつめあと)
約9万年前に起きた阿蘇火山の火砕流は、島原半島まで到達。その火砕流がつくった台地を利用したのが、「島原・天草一揆」の激戦地となった原城です。半島を広く覆った阿蘇火砕流の地層は、半島北端の尾茂浜海岸でも観察できます。
【観察場所】原城、尾茂浜



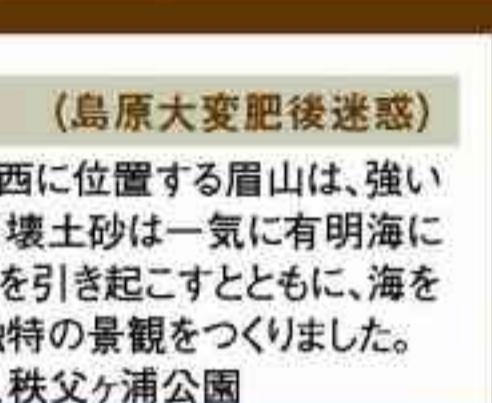
6 島原湧水群 (湧き水が生み出す文化)
雲仙火山の麓に位置する島原市内には、長い年月をかけて地層の中を通り抜けてきた地下水が大量に湧き出します。人々はこの湧水を守りながら、日々の暮らしに利用し、独自の食べ物や生活習慣など、様々な文化をつくり上げています。
【観察場所】浜の川湧水、鯉の泳ぐまち



7 眉山の山体崩壊 (島原大変態後迷惑)
1792年5月21日、城下町島原の西に位置する眉山は、強い地震を契機に大崩壊しました。崩壊土砂は一気に有明海に突入して、高さ10mを超える津波を引き起こすとともに、海を埋め立て、「流れ山」と呼ばれる独特の景観をつくりました。
【観察場所】仁田団地第一公園、秩父ヶ浦公園



8 平成新山 (日本で最も新しい山)
平成新山は、ねばり気の強いデイサイトマグマが、火口の上に盛り上がりできた溶岩ドームで、平成16年4月に国の天然記念物に指定されました。現在の標高は1483mで、山頂周辺は警戒区域に指定されているため、近寄ることができません。



9 がまたすドーム (雲仙岳災害記念館)
火山噴火の脅威と、その災害の教訓を見て触れて体感しながら、わかりやすく学習できる日本で唯一の「火山体験ミュージアム」です。「平成大噴火シアター」や「島原大変態劇場」が人気。島原半島世界ジオパークのコア施設でもあります。



10 龍石海岸 (雲仙火山のはじまりと成長)
雲仙火山は、今から約50万年前に活動を開始しました。最初の噴火はマグマ全体があわ立つような激しいものでしたが、その後は溶岩ドームをつくる活動になりました。龍石海岸で見られる地層は、そんな雲仙火山の成長の様子を伝えています。

ジオさらくコース

ジオさらくとは、「ジオサイトを歩いてまわる」という意味の島原半島の方言です。
おすすめ5コースだよ!!

モデルコース No.3

- 温泉・断層をめぐるコース** 所要時間:5時間
- 千々石展望台(千々石断層) 見学時間15分 ▼ 40分
 - 小浜歴史資料館 見学時間20分 ▼ 10分
 - 金浜断層 見学時間10分 ▼ 10分
 - 雲仙断層の池(ビジターセンター) 見学時間20分 ▼ 25分
 - 雲仙右山の情報館(雲仙地獄) 見学時間60分 ▼ 10分
 - 仁田峠第2展望所(平成新山・深江断層・布津断層) 見学時間15分 ▼ 30分
 - がまたすドーム 見学時間60分

モデルコース No.4

- 島原半島のなりたちをさぐるコース** 所要時間:5時間
- 早崎海岸(早崎玄武岩) 見学時間30分 ▼ 10分
 - 女島(玄武岩の火山活動) 見学時間30分 ▼ 10分
 - 国崎半島(国崎安山岩) 見学時間30分 ▼ 25分
 - 阿蘇火山の火砕流堆積物(原城) 見学時間30分 ▼ 15分
 - 龍石海岸(雲仙火山のはじまり) 見学時間30分 ▼ 30分
 - 島原城・観光復興記念館 見学時間60分

モデルコース No.5

- 資料館・ビジターセンターをおとずれるコース** 所要時間:6時間
- がまたすドーム 見学時間60分 ▼ 10分
 - 土石流被災家屋保存公園(道の駅「みずなし本陣ふかえ」) 見学時間30分 ▼ 10分
 - 大野木場砂防みらい館(旧大野木場小学校被災校舎) 見学時間40分 ▼ 15分
 - 平成新山ネイチャーセンター 見学時間30分 ▼ 20分
 - 島原城・観光復興記念館 見学時間40分 ▼ 15分
 - 大野原道跡展示館 見学時間30分 ▼ 30分
 - 雲仙右山の情報館(雲仙地獄) 見学時間30分



モデルコース No.1

- 平成噴火をたどるコース** 所要時間:4時間30分
- がまたすドーム 見学時間60分 ▼ 10分
 - 土石流被災家屋保存公園(道の駅「みずなし本陣ふかえ」) 見学時間30分 ▼ 10分
 - 旧大野木場小学校被災校舎(大野木場砂防みらい館) 見学時間50分 ▼ 15分
 - 平成新山ネイチャーセンター 見学時間30分 ▼ 5分
 - 千本木展望所 見学時間10分 ▼ 10分
 - 島原城・観光復興記念館 見学時間40分

モデルコース No.2

- 島原大変をたずねるコース** 所要時間:4時間
- がまたすドーム 見学時間60分 ▼ 10分
 - 仁田団地第一公園 見学時間15分 ▼ 10分
 - 白土湖 見学時間20分 ▼ 10分
 - 島原城・観光復興記念館 見学時間40分 ▼ 5分
 - 武家屋敷 見学時間20分 ▼ 5分
 - 島原湧水群 見学時間45分

モデルコース No.5

- 資料館・ビジターセンターをおとずれるコース** 所要時間:6時間
- がまたすドーム 見学時間60分 ▼ 10分
 - 土石流被災家屋保存公園(道の駅「みずなし本陣ふかえ」) 見学時間30分 ▼ 10分
 - 大野木場砂防みらい館(旧大野木場小学校被災校舎) 見学時間40分 ▼ 15分
 - 平成新山ネイチャーセンター 見学時間30分 ▼ 20分
 - 島原城・観光復興記念館 見学時間40分 ▼ 15分
 - 大野原道跡展示館 見学時間30分 ▼ 30分
 - 雲仙右山の情報館(雲仙地獄) 見学時間30分



各コースはおすすめのモデルコースです。滞在時間や目的にあわせてオリジナルコースをお作りください。モデルコース以外にもさまざまなジオパークを満喫するための体験プログラムもあります。詳しくは裏面お問い合わせをご覧ください。

